

保存版

必読！台風・豪雨に備えるために

大雨・洪水 タイムライン

“タイムライン”って何？



事前防災行動計画 のこと。

災害が発生することを前提に、災害時の状況をあらかじめ想定し、共有したうえで、「いつ」・「誰が」・「何をするか」に着目して、防災行動とその実施主体を、時系列で整理した計画です。

水害版

避難訓練カード

地域（行政区・隣組）、家族、職場などで話し合っって空欄を記入してみましょう！

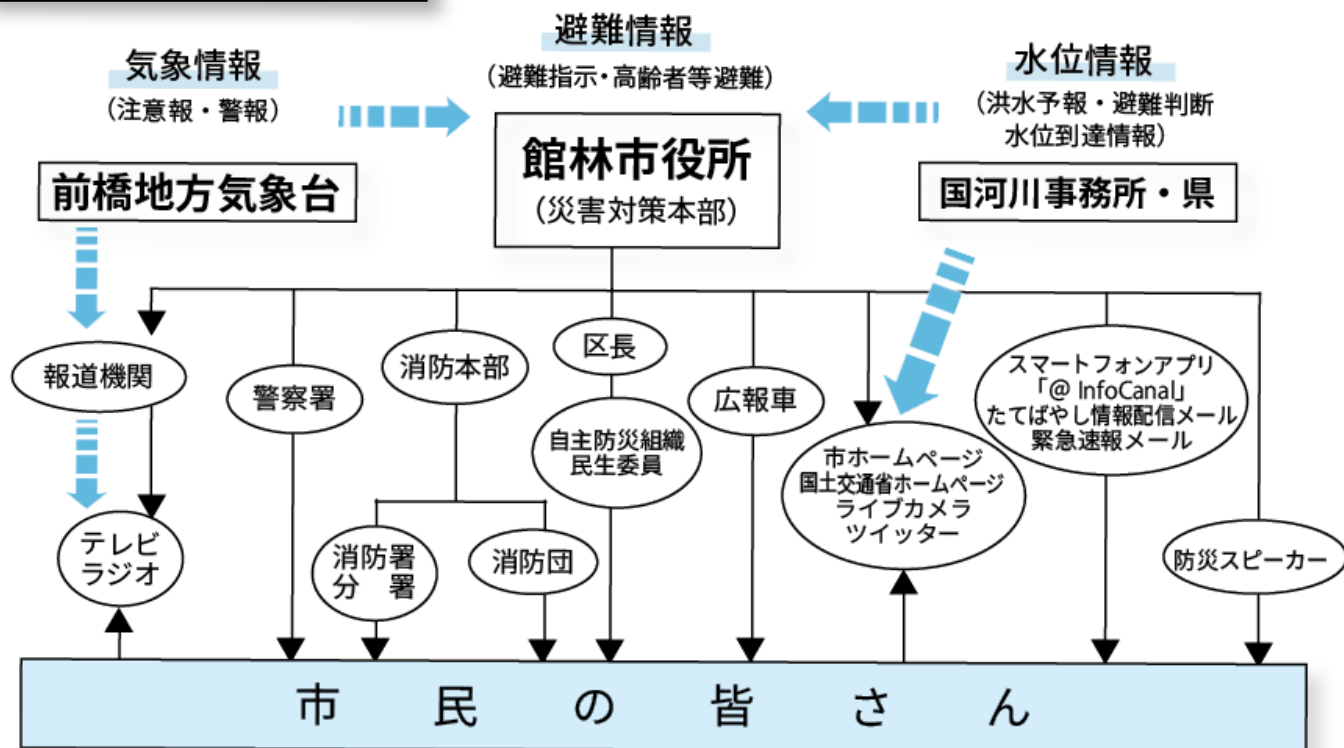
Q1 水害が予想される場合、
どこから情報を得ますか？

1. 気象情報について
2. 河川情報について
3. 避難情報について

Q2 避難する場合、
あなたはどのようにしますか？

1. どこへ（避難先）
2. いつ（避難開始時期）
3. だれと（一緒に避難するひと）
4. どのように（避難手段）

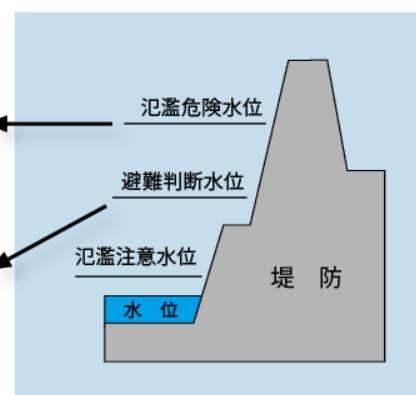
避難情報の伝達



避難情報の種類

区分	状況	皆さんがとる行動
緊急安全確保 (警戒レベル5)	災害発生又は切迫	直ちに安全確保しましょう！ 命の危険が迫っているので、直ちに身の安全を確保してください。
< 警戒レベル4までに必ず避難！ >		
避難指示 (警戒レベル4)	災害のおそれが高い	危険な場所から全員が避難しましょう。 夜間など避難することが危険な場合は2階などに避難してください。 ※垂直避難
高齢者等避難 (警戒レベル3)	災害のおそれあり	高齢者など避難に時間を要する方は、早めに浸水しない地域への避難を開始しましょう。

※垂直避難…災害時、安全な場所を確保するために垂直方向（2階など）に避難すること



問合せ先：館林市役所安全安心課

0276-47-5114

anzen@city.tatebayashi.gunma.jp

館林市におけるタイムライン(事前防災行動計画)

氾濫発生(目安)
 3日前(72時間)
 2日前(48時間)
 1日前(24時間)
 18時間前
 12時間前
 9時間前
 6時間前
 0時間
 氾濫発生
 (利根川143.5左岸)
 氾濫発生から
 想定地点に
 羽附旭町 20分
 市役所15時間後
 に到達

気象情報・河川情報

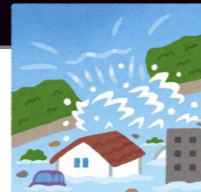
- ◇早期注意情報(警報級の可能性)
- ◇台風予報
- ◇台風に関する群馬県気象情報(随時)
- ◇台風に関する気象庁記者会見
- 大雨注意報・洪水注意報発表
- ◇台風に関する気象庁記者会見



- 大雨警報・洪水警報発表

レベル1 水位	水防団待機水位到達 利根川八斗島水位観測所 水位0.8m 渡良瀬川足利水位観測所 水位3.0m
レベル2 水位 (注意)	氾濫注意水位到達 利根川八斗島水位観測所 水位1.9m 渡良瀬川足利水位観測所 水位3.3m ◇暴風警報発表
レベル3 水位 (警戒)	避難判断水位到達 利根川八斗島水位観測所 水位3.1m 渡良瀬川足利水位観測所 水位4.9m ◇大雨特別警報発表
レベル4 水位 (危険)	氾濫危険水位到達 利根川八斗島水位観測所 水位4.1m 渡良瀬川足利水位観測所 水位5.4m
レベル5 水位	堤防天端水位到達 越水

◎気象情報に関する発表等のタイミングについては、地域・事象によって異なります。



館林市

- 情報収集、施設の安全点検等開始
- 警戒体制(安全安心課)
- 住民への情報提供(スマートフォンアプリ「@InfoCanal」、たてばやし情報配信メール、戸別受信機、市ホームページ、市公式ツイッター等)
- 災害警戒本部設置(情報収集、事前対策開始)

自主避難所開設の情報提供

- 警戒体制(初期動員)
- 水防警報
水防団(待機・準備)
- 洪水予報(氾濫注意情報)
- 水防警報
水防団(出動)

- 災害対策本部設置(消防、警察等と連携し、災害対応開始)

高齢者等避難 発令

- 情報伝達手段
スマートフォンアプリ「@InfoCanal」、たてばやし情報配信メール、戸別受信機、市ホームページ、市公式ツイッター、緊急速報メール、広報車両(市、消防、警察)、テレビ、ラジオ、ケーブルテレビ、行政区・要配慮者利用施設等への電話連絡
- 情報収集(随時)各課・施設、関係機関等
- ホットライン(河川事務所⇄市長) ※ホットライン: 河川に氾濫の危険性がある場合に河川事務所から市に直接電話連絡が行われるもの

避難指示 発令

- (上記伝達方法と同様)
- ホットライン(河川事務所⇄市長)



緊急安全確保 発令

- (上記伝達方法と同様 ただし、広報車両は危険を伴うため除く)

- 水防団や避難誘導に従事した機関への避難指示
- 災害応急対応開始(関係機関、協定事業者)
- 住民への情報提供(スマートフォンアプリ「@InfoCanal」、たてばやし情報配信メール、戸別受信機、市ホームページ、市公式ツイッター等)

住民等

- テレビ、ケーブルテレビ、ラジオ、気象庁ホームページなどで気象情報等の確認
- ハザードブック等による避難所、避難ルートの確認
- 非常持出し袋の準備
- 自宅の安全点検



自主避難開始

※自ら情報収集して、避難しましょう

- 自主避難先: 親戚・知人宅 又は 自主避難所(保健福祉センター、六郷公民館、多々良公民館)
- スマートフォンアプリ「@InfoCanal」、たてばやし情報配信メール、市ホームページ等から自主避難所開設情報の受信
- テレビ、国土交通省ホームページ「川の防災情報」(<http://www.river.go.jp/kawabou/ipTopGaikyoo.do>)等による大雨や河川の状況を確認
- ▶大雨警報(浸水害)・洪水警報等の危険度分布の確認は下記URLから(<http://www.jma.go.jp/jp/highresorad/>)



高齢者など避難に時間がかかる方は避難開始

- 広報車、スマートフォンアプリ「@InfoCanal」、たてばやし情報配信メール、緊急速報メール等から避難情報の受信
- 浸水想定区域の方は館林・多々良地区方面(高台)の避難所へ避難 = 立ち退き避難
※自宅から離れた高い場所に逃げることを

避難開始

- 広報車、スマートフォンアプリ「@InfoCanal」、たてばやし情報配信メール、緊急速報メール等から避難情報の受信

- 直ちに命を守る行動を開始

避難完了

- 避難できなかった場合は自宅2階や近隣の施設の高い場所へ避難 = 垂直避難
※緊急的に高い場所に逃げることを



避難解除

情報収集・事前対策
避難行動